

長倉小学校

1. 地層の観察

(1) 観察する場所

グランドの東側の道路沿いの崖

(自動車に注意する。)

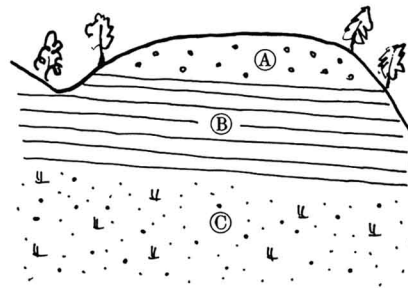


(2) 地層から離れて、地層の全景を観察する。

① 地層の出ている崖の全景をスケッチする。

② 地層の重なり方、色、地層の横しま模様などに注意しながら地層を書き入れる。

③ この残丘は、**A層**、**B層**、**C層**の3つの地層がつみ重なってできていることを理解する。



④ 残丘を一周しながら地層を追いかけてみよう。地層は横(水平方向)の方にも、広々とひろがっていることがわかる。

(3) 地層に近づいて観察する。

A層は、川原に見られないような、まるい形をしたレキです。また**A層**と**B層**の境を注意して調べると、でこぼこな面で重なっている所があります。このような重なり方を不整合と呼んで、**A層**と**B層**は、大変、時代がへだたっていることを示しています。

A層の円レキは、段丘たい積物で、第四紀の水河時代の海水面の変位によってできた地層です。

B層は、淡黄色で、表面は風化して、ぼろぼろに細かくはがれやすい性質があり、黄しま模様(層理)が非常に発達した頁岩です。

C層は、淡黄褐色で水分を通しやすい地層なので、水にとけている酸素で、